



5月1日「星の里いせき」オープンイベント（豊松太鼓）

カヌー体験など三次市作木町での3泊4日の合宿を通して体験学習する。

豊松小で耐震化工事 寄定議員 豊松小学校の耐震化工事費1億1,230万円を計上しているが、何故、6月補正なのか。夏休み中に工事完了出来るのか。

補正予算に対する少し細かな質問

総務課

新たに産業医を認定

松本議員 産業医の具体的な活動は。

総務課長 月に1回労働安全衛生委員会に出席する。また、職員健康診断をもとに、個々の指導やアドバイス、メンタルヘルスの相談、職場環境の診断などを行なう。

財政課

ツ施設など、公共的なものは、管理者のボランティアで維持管理できている。町では、ハード面でスポーツラクター・芝刈り機など一定の整備をしているが、将来的には維持管理についての検討が必要だ。

寄定議員 学校耐震化工事の財源を、過疎債で計画しているが、国の予備費の反映は。

財政課長 国の補助を3分の2見込んでいます。過疎自立支援法の改正で耐震工事も過疎債の対象となった。予備費が交付金へどのように反映しているのかは、町では分からない。

橋本議員 緊急避難テントの大きさや数量及び配備場所は。

小林議員 統合小学校グラウンドにも、芝生化予算が計上されている。灌水・刈り込み・除草など各種の維持管理を要するが、現状と今後は。

副町長 芝生化は進めていく方向である。スポー

まちづくり推進課

地域再生戦略会議が発進

町の成長戦略を提言

寄定議員 地域再生戦略会議の構成メンバーとその役割は、事業仕分けなどの実施は。

理事 構成メンバーは、大西健丞(元内閣府 新しい公共円卓会議委員)加藤頼之(町アドバイザ)伊勢村文英(広島県有機農業研究会代表)清水秀幸(IJU者(株)アラウンド代表) 水本毅(CO2削減アドバイザー)

町への成長戦略の提言、町ビジョンの確認と再検討、有効的戦術の構築・実施支援、国・県・民間企業・NPO等との連携などを、調整する。また、長期総合計画と主要事業などの見直しもありうる。

木野山議員 地域戦略会議の成果を期待する

また、実行段階で町内の団体も関与出来る様に事業拡大を。 理事 神石高原町の総

力を挙げての事業となる。各種団体の協力をお願いしたい。

会のふれあい基金繰越分の補正で、太鼓修繕費などの増額分。

多く、さらに20基分を追加補正し、7月まで募集を延長。

産業課

小林議員 戦略会議

経費は政策的であり、当初予算で計上すべきものである。いつから稼働するのか。

理事 当初予算が当然だが、対象者との交渉が完了せず、次年度までは待てないので、あえてこの時期に予算化した。 議決いただければ速やかにスタートしたい。

環境衛生課

橋本議員 飲料水施設改修工事の場所と内容は。

環境衛生課長 豊松地区の下谷・米山施設で昨年から濁度水が発生し配水停止中であり早急の改修が必要。

太陽光発電補助を増額

村上議員 エコタウン等普及促進事業の546万円は。

環境衛生課長 太陽光発電補助を当初10基分予算化した。住民の希望が

教育委員会

松本議員 中高一貫校の取り組みは。

教育長 中学校、高校の校長で研究会を設置し、中高一貫校が可能かどうか協議する。

村上議員 当初予算で組めなかったのか。

環境衛生課長 稼働後、必要となった。

条例制定・改正

こんなことが決まりました

条例制定

神石高原町退職手当審査会設置条例 全会一致

○国家公務員退職手当法等の一部改正により、懲戒処分等を受けた際に退職手当の制限や返納等行うか否かを審査するため。

神石高原町町税等の滞納者に対する行政サービス等の制限措置条例 賛成10反対3

○町税等〔14項目の条例規定〕を滞納し、納税等について著しく誠実性を欠く滞納者に対し、行政サービスの一部〔19項目〕を制限することにより①納付に対する意識改革を促し②公平性を確保するとともに③併せて税等の滞納に対する町の姿勢を明確化するため。

条例一部改正

神石高原町防災行政用無線局条例等 全会一致

地籍調査の実施に伴い町有施設の一部地番が変更となった。

神石高原町職員の育児休業等 全会一致

○配偶者が育児休業をしている場合でも育児休業が取れることになった。

神石高原町職員の勤務時間、休暇等 全会一致

○育児する子どもが、3歳児未満の場合、残業をしなくてよいことになった。

神石高原町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償 全会一致

新しく設置された特別職の報酬を定める。 ○退職手当審査会委員…日額 6,000円 ○産業医……………月額50,000円

神石高原町立グラウンド設置及び管理 全会一致

東林館高等学校との土地貸借契約解消に伴い、名称を「来見グラウンド」に改める。